全

協

# Action Report

7月豪雨災害 第3報 2021 (令和3) 年7月13日

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 Japan National Council of Social Welfare (全社協 ぜんしゃきょう)

総務部広報室 <u>z-koho@shakyo.or.jp</u> TEL03-3581-4657 FAX03-3581-7854 〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

※ 令和3年7月1日からの大雨による災害に係る福祉 支援活動等の情報をお送りします。

梅雨前線の影響により、7月1日以降、大雨が続いており各地で人的被害や家 屋等への被害が発生しています。

被害は、1 都 16 県(栃木県、千葉県、神奈川県、静岡県、愛知県、滋賀県、 兵庫県、奈良県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、宮崎県、 鹿児島県)に及び、人的被害 37 名(死者 10 名、行方不明 18 名、負傷者 9 名)、 住宅被害 1,175 棟(全壊 2 棟、一部破損 23 棟、床上浸水 231 棟、床下浸水 919 棟)と大きく増加しています(7 月 13 日 7 時現在 消防庁、静岡県熱海市の被 害状況は調査中につきすべてを反映していない)。

静岡県熱海市では、発生した大規模な土石流による安否不明者の捜索や確認が現在も行われているほか、鳥取県や島根県、広島県でも冠水による孤立や土砂崩れ等の被害が発生しています。

このうち、静岡県熱海市の土砂災害では、家屋倒壊等の被災者約500名が市内のホテルでの避難生活を続けています。

これまで、静岡県(7月3日)、鳥取県、島根県(7月7日)、鹿児島県(7月10日) に、それぞれ災害救助法が適用され、また、静岡県熱海市には、被災者生活再建支 援法が適用されています(7月9日)。

【静岡県】熱海市

【鳥取県】鳥取市

【島根県】松江市、出雲市

【鹿児島県】出水市、薩摩川内市、伊佐市、薩摩郡さつま町、姶良郡湧水町

# 社会福祉協議会の取り組み

静岡県社協では、7月4日に被害の大きかった熱海市・沼津市・富士市に職員を派遣し、現地の社協職員と被害状況の確認と災害ボランティアセンター設置に向けた協議を行いました。

現在、上記3市において災害ボランティアセンター等が設置されいます(ただし、被災地の状況に応じ活動開始時期は異なります)。また、県社協では、これら3市での活動支援のため、県内市町社協からの応援職員の派遣調整を行っています。

一方、5日の夕刻に、熱海市より静岡県に対して災害派遣福祉チーム(DWAT)の派遣要請があったことを受け、翌6日、静岡県DWAT事務局(県社協)2名およびDWAT登録者2名が避難所となっている熱海市内のホテルに先遣隊として入った後、7月末までを目途として1チーム4名のDWATチームが活動しています(活動状況は後掲参照)。

#### ◆熱海市(災害ボランティアセンター開設)

7月5日に、熱海市災害ボランティアセンターが開設されました。

被災地域では、現在も警察等による救助活動が継続中であることから、ボランティア活動の開始時期は未定です。

ボランティア活動を希望する方の事前登録が開始されましたが、実際の活動開始 時期は未定です。なお、現時点では静岡県東部地区にお住いの方に限定してボラ ンティアを募集しています(7月12日現在、登録者数は約3,400名)。

熱海市災害ボランティアセンターのホームページはこちら

#### ◆富士市(災害ボランティアセンター開設)

7月6日に、富士市災害ボランティアセンターが開設されました。

現在の支援活動は、日ごろから協力関係にあるボランティア団体や、富士青年会議所を中心に行われています。

一般ボランティアの募集については、現在検討中です(募集する場合は、富士市内とする予定です)。最新の情報はホームページよりご確認ください。

富士市災害ボランティアセンターのホームページはこちら

#### ◆沼津市(地域ささえあいセンター開設)

7月7日に、地域ささえあいセンターが開設されました。

沼津市内の原・浮島地区などにおいて河川の氾濫による浸水被害を多数確認しており、現在、各自治会と連携して各世帯の調査を進めています。

今後、沼津市内にある日ごろから協力関係のあるボランティア団体等を中心として対応していくこととしています。

沼津市ボランティアセンターのホームページはこちら

## ■静岡県災害ボランティア本部(県内情報の収集・連絡調整)

県内の被災状況や災害ボランティア活動等の情報収集を行うとともに関係機関・ 組織等との連絡調整を図っています。

静岡県災害ボランティア本部のホームページはこちら

# 〇社協ボランティアセンターでの活動

## 【広島県】

## ◆三原市社協

社協ボランティアセンターによる被災住民への支援活動を7月11日から行っています。

三原市社会福祉協議会のホームページはこちら

#### ◆東広島市社協

社協ボランティアセンターにおいて被災住民への支援活動を実施する予定としています。

東広島市社会福祉協議会のホームページはこちら

#### ◆竹原市社協

床上浸水した地区があり、今後情報収集を進め、行政や地域と連携し対応を検討 することとしています。

竹原市社会福祉協議会のホームページはこちら

#### ■広島県社会福祉協議会

広島県社協では、7月9日、「広島県被災者生活サポートボランティアセンター」を 設置しました。被害のあった市町に県社協職員6名を派遣し、被害状況等を収集して います。

広島県社会福祉協議会のホームページはこちら

# 〇災害ボランティア活動についてのお願い

## ~ 被災地からの発信があるまでは、被災地に向かわないでください

被災地では、人命救助を最優先とした活動が続いています。

今後のボランティア活動については、被災地からボランティア募集等に関する発信があるまでは、ボランティア活動を目的として被災地に向かうことは控えてください。

# 静岡 DWAT、現地でのアセスメント活動を実施

静岡 DWAT (災害派遣福祉チーム) は、7月6日から先遣隊が現地の避難所となっているホテルに入り、ニーズ把握や体制構築などの調整を行いました。

当初は、市が集約した2か所の避難所(ホテルニューアカオ、ニューフジヤホテル)にDWAT派遣を行うこととしていましたが、現地での聞き取りの結果、有料老人ホームの入居者・職員が避難しているホテルニューアカオについては、有料老人ホーム経営法人のグループ内での応援職員派遣が得られることとなりました。

そのため、静岡 DWAT は 500 名以上の地域住民が避難しているニューフジヤホテルでの活動に注力することとし、7 日から保健師・DWAT 合同チームで避難者のアセスメントなどを実施、これまでにすべての部屋(約 200 部屋)の避難者に対するアセスメントを終了しました。ホテルが避難所となったことにより、体育館などでの集団生活の場合よりも、プライバシーにも配慮した生活環境が整っている一方、個室であるため、1 人ひとりのニーズの把握や情報の伝達が困難との課題が指摘されています。

避難している方がたのうち、とくに支援が必要な避難者は約60名とされ、今後、避難者のより詳細な状況を把握するためのアンケート調査を実施する予定としています。

#### 「主なニーズ」

- 介護サービスの利用(途切れているケース等)、服薬支援
- 認知症の悪化、不眠、高血圧等の健康問題 (診察、健康相談、個別訪問等で対応)
- ・ 食事がとりにいけない(弁当の手配等で対応)
- 孤独、学習支援(休校)(サロン、健康体操、学習支援等の活動の場を検討)
- ・ バリアフリー、起床のためのベッドの必要性等

引き続き、静岡 DWAT では保健・医療・福祉調整本部会議への参加等を通じて保健・医療等との連携体制の早期確立を図り、避難者のニーズに迅速に対応して二次被害を防ぐための取り組みを行っていくこととしています。

なお、7月7日には、避難所としてホテルに滞在できるのは16日までとの方 針が示されましたが、その後の避難先等は現時点で調整中とされています。

# 令和3年7月大雨災害静岡県義援金の募集について

静岡県共同募金会では、静岡県および日本赤十字社静岡県支部と調整のうえ、 大雨災害により静岡県内で被災された方がたを支援することを目的とした義援 金を募集しています。

- 義援金の名称 令和3年7月大雨災害静岡県義援金
- 2. 受付期間 令和3年7月8日(木)から令和3年10月29日(金)まで
- 3. 義援金受入れ口座

ゆうちょ銀行

口座番号

00920-4-238696

名義

静岡県共同募金令和3年7月大雨災害義援金

- ※ ゆうちょ銀行の本・支店及び郵便局窓口での振込手数料は無料(ATM は除く)。
- ・ 上記以外の金融機関からの振込や ATM 等を利用する場合、振込手数料が かかります。
- ・ 金融機関の振込金受領書等は、領収書の代わりとなり、「免税証明書」 として寄付金控除申請の際にご利用いただけます。

# 「ボラサポ・令和3年7月豪雨」寄付受付を開始しました

中央共同募金会では、今般の豪雨災害により被害を受けた方がたの暮らしを支えるため、被災地に設置された災害ボランティアセンター等と連携して行う、

被災地域内のボランティアグループ・NPO団体等を対象として、被災者支援を行うボランティア活動に対する助成事業を「ボラサポ・令和3年7月豪雨」として実施します(応募要項は後日あらためて公開します)。

被災地域内のボランティアグループやNPOによる支援活動を応援する「支える人を支える」ための支援金へのご協力をお願いします。

赤い羽根共同募金のホームページはこちら